

Smart Battery Charger - MOTO DC12

品番 KDR-B12



【安全上のご注意】

本製品のクワガタ端子部にはヒューズが搭載されておりません。

シート下へ格納する際、配線がシートやヒンジ部に挟まれたり、SAEコネクターのプラス端子が車体金属部に接触、またはプラス・マイナス端子が金属などの通電する材質に接触した場合、ショートが発生し、発熱・発火する危険があります。配線やコネクターが金属部に触れないよう、位置や取り回しに十分ご注意ください。



ご使用前に必ずお読み頂き、内容を良く理解して正しくお使い下さい。

いつでも内容が確認できるように、取り扱い説明書は保管して下さい。

商品の使用を持って本書記載内容を全て理解、承諾したものとさせていただきます。

注意事項

本製品に起因する不具合、不利益、事故、損害が発生した場合でも、当社では商品本体以外の責任を一切負いかねます。

取り付け、取り扱い時に、予期せぬ怪我や事故が発生する場合がございます。

充電中は充電器とバッテリーの接続を確認し、安全な場所に設置してください。

充電完了後は必ずバッテリーから充電器を取り外してください。

使用しないときは電源コードをコンセントから抜いてください。

子供の手の届かない場所に保管してください。

修理や改造は行わないでください。安全上の問題が発生する恐れがあります。

充電器を熱や火気の近くに置かないでください。高温になると火災や故障の原因になります。

雨や湿気の多い場所での使用は避けてください。コネクタが雨に濡れると腐食し、通電しなくなる可能性があります。

充電中に異常な音、異臭、発熱がある場合は、直ちに使用を中止し、電源を切ってください。ガスが抜ける音や硫黄臭が発生することがあり、これはバッテリーの内部で化学反応が進行しているサインです。バッテリーが過度に劣化している場合や損傷がある場合、希硫酸が漏れる可能性があります、その際は周囲の部品が腐食するなどのトラブルが考えられます。希硫酸が漏れた場合は、直ちに大量の水で洗い流してください。

バッテリーのプラス (+) 端子には赤色のケーブル、マイナス (-) 端子には黒色のケーブルを接続します。接続前に端子の「+」と「-」マークを確認し、間違えないように注意してください。逆接続はバッテリーや機器にダメージを与える可能性があるため、正しい順序と極性で接続することが重要です。

プラスとマイナス端子が接触するとショートし、ケーブルが発熱して発火する危険があります。これにより、バッテリーが破裂したり火災が発生する可能性があります。ケーブルの損傷には注意し、異常があればすぐに交換してください。

充電器を使用する際は、必ずDC12Vバッテリー専用のものでご利用ください。DC12Vバッテリーの電圧範囲は、通常時は12.6V~12.8V、充電中は13.7V~14.7V、放電時は11.8V~12.4Vです。11.8V未満になると過放電の恐れがあります。

この充電器はUSB電源に対応しており、コンセントの代わりにUSB電源とUSBケーブルを使用して充電が可能です。ポータブルバッテリーを使って充電する際は、ポータブルバッテリーが直射日光や高温になる場所に置かれないよう注意してください。過熱による発火のリスクを防ぐため、ポータブルバッテリーの取扱説明書に従って安全に使用してください。

アイドリングストップ対応EFBバッテリー、バイク・車用以外のリチウムバッテリー、ジェルバッテリー（無液バッテリー）は非対応です。

製品内容

入力電圧	5~20V (タイプCコネクタ)
出力電圧	3~14.4V
出力電流	最大2A
保護回路	逆接続/過電圧/過電流/ショート



製品詳細

充電を開始する前に、スマートチップがバッテリーの電圧や状態をチェックします。過放電状態やバッテリーの劣化具合を判断し、適切な充電プランを設定します。

充電初期には、定電流モードで効率よく充電を行い、バッテリーの電圧が上がるにつれて、定電圧モードに切り替えます。これにより、バッテリーの負担を軽減しながら効率的な充電が可能です。

満充電に近づくと、スマートチップが充電電流を自動的に減少させます。完全に充電されると充電を停止し、過充電によるバッテリーの劣化を防ぎます。

充電中のバッテリーの温度を監視し、過熱が検出された場合は充電電流を調整するか、一時的に充電を停止します。これにより、安全性が向上し、バッテリーの寿命を延ばします。

バッテリーが長期間使用されていない場合や、常時接続された状態であっても、スマートチップが適切なメンテナンス充電を行い、バッテリーの健全性を保ちます。

ご使用方法

1 AC100V USBアダプター

この充電器はコンセントタイプのUSB電源とUSBケーブルを使用してご利用いただけます。USB出力が30W以下の場合、最大出力での充電は行えません。QC3.0やPDなど、30W以上の出力に対応した電源を使用し、急速充電対応のUSBケーブルをご利用ください。なお、出力はW(ワット) = V(ボルト) × A(アンペア)で算出できますので、USBの出力表記を参考にしてください。

2 USBバッテリー

モバイルバッテリーやポータブルバッテリーのUSB電源とUSBケーブルを使用してご利用いただけます。充電時間はバッテリーの容量や使用するUSB電源の出力によって異なりますので、あらかじめご了承ください。また、高温の場所で使用するとバッテリーが過熱し、発火する可能性があります。直射日光や高温環境での使用を避け、適切な温度での充電を心がけてください。

3 SAEハーネス使用

付属のSAEハーネスをあらかじめバッテリーに接続しておくことで、充電器をSAEコネクタに差し込むだけで簡単に充電が行えます。SAEコネクタが設けられた電装品のコネクタを使用して充電する場合は、バッテリーに直接接続されている場合のみ充電が可能です。ACC電源に接続されている場合は充電できません。また、SAEコネクタには極性があり、他社製品との互換性を確保するためには、SAE逆コネクタが必要になる場合があります。



本製品はクワガタ端子部にヒューズを搭載していません。配線やコネクタがシート等に挟まれて損傷したり、金属部に接触したりしないよう、必ず位置・固定状態をご確認ください。シート下に常設する場合は5~10A程度のヒューズを設けてください。

ご使用方法

4 ワニ口クリップ使用

ワニ口クリップを使用する場合、バッテリーのプラス端子に赤いクリップを、マイナス端子に黒いクリップを接続することで充電が行えます。この充電器にはジャンプスターター機能がないため、バッテリーが上がってエンジンを始動する場合は、バッテリーがクランキング可能な充電量まで回復するのを待ってからエンジンを始動してください。キーがONの状態では車体装置に電力が消費され、バッテリーが回復しないため、必ずキーをOFFの状態での充電を行ってください。



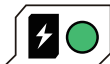
インジケータランプ



青点灯：接続中



緑点滅：充電中



緑点灯：満充電



赤点灯：エラー

メーカー保証のご案内

製品不良の例

- 充電されない
- 部品が足りない

お取り扱いによる破損は有料にて部品提供させていただきます。

- 付属品の紛失
- 転倒、落下による破損

お気軽にご相談下さい



公式LINE、メールにて承ります。

その他よくあるご質問、製品アンケートなど
コンテンツもご用意しております。

<https://www.kaedear.com/pages/contact-us>

メーカー保証は製品不良(通常発生しない不具合)に対して無償修理交換させて頂くサービスになります。製品の仕様によるもの、お取付けを委託した際の工賃、保証交換による時間損失、車両の転倒に対する損害保険等の製品不良以外についてはメーカー保証の内容に含まれません。

メーカー保証は販売者が株式会社Kaedear、弊社と提携している販売店のみ有効です。正規ルート以外でご購入頂いた場合はメーカー保証が適応でき兼ねます。

購入サイト			
注文年月日	年	月	日より一年間
注文番号			

メーカー保証は注文番号、レシートで管理させて頂いております。ご購入履歴から消えてしまう前に、購入サイト、注文年月日、注文番号をご記入頂き、本書の保管をお願い致します。

お客様へのお願い

短文で構いません。商品レビューの投稿にご協力をお願い致します。ネットショッピングではお客様からの商品レビューを獲得し続けないと販売を継続することが難しくなります。お手数ではございますが、商品をお使い頂いた後のご感想を心よりお待ちしております。

今後もお客様と共により良い製品開発に挑戦し続けます。

株式会社Kaedear (カエディア)

226-0025神奈川県横浜市緑区十日市場町849-6アドバンス第5-1F-B